

## 平成26年度当初予算の概要

### 1. 予算編成の基本的な考え方

- 市税を中心とした一般財源総額の大幅増が見込めない状況の中、少子高齢化の進展を背景とした社会保障関係経費の更なる増加が見込まれ、加えて最優先課題である新中核病院の整備をはじめ、学校施設の耐震化、公共施設や社会インフラの老朽化対策等の諸課題に計画的に対応する必要があることから、今後も引き続き厳しい財政状況が続くものと予測される。

また、平成27年度からは普通交付税の「合併算定替」が段階的に減少することから、ますます厳しい財政運営が想定される。

- 厳しい財政状況が見込まれる中であっても、市長公約で掲げた6つの施策の実現をめざし、事務事業評価や施策評価を踏まえた「平成26年度施策実施方針」に基づき、選択と集中を徹底することで、効率的・効果的な予算編成を行った。

- 引き続き協和庁舎整備や学校給食センター整備、小中学校の耐震化、「一本松茂田線」・「中島西榎生線」等幹線市道の整備など、合併特例債を活用した事業を進めることとしている。

また、新たに避難所機能の強化、防災倉庫整備、消防団員活動用装備品の整備など安心・安全なまちづくりにも積極的に取り組むこととしている。

- ソフト事業についても、新たに地域医療の充実に必要な医師の養成及び確保を図るため、医師修学資金の貸与に取り組むほか、口腔がん検診、不妊治療費助成などに取り組むこととしている。

また、平成26年度から「あけの元気館等複合施設」、「市立図書館」、「協和ふれあいセンター」に、新たに指定管理者制度を導入することとしている。

### 2. 予算規模

- **一般会計 40,200,000千円 前年度比 2,604,160千円 6.9%増**

[歳入の主なもの]

◇市 税	13,838,490千円	前年度比	▲342,196千円	2.4%減
◇地方交付税	7,500,000千円	前年度比	400,000千円	5.6%増
◇国庫支出金	5,029,381千円	前年度比	871,403千円	21.0%増
◇市 債	5,263,100千円	前年度比	1,680,500千円	46.9%増

うち臨時財政対策債	2,000,000 千円		
合併特例債	3,063,800 千円		
◇基金繰入金	1,507,197 千円	前年度比	▲155,411 千円 9.3%減
うち財政調整基金繰入金	900,697 千円		

### [歳出の主な増減要因]

#### ◇増要因

- ・ 学校給食センター整備事業 1,404,047 千円 (125,583 千円→ 1,529,630 千円)
- ・ 協和庁舎整備事業 790,883 千円 (181,103 千円→ 971,986 千円)
- ・ 一本松茂田線整備事業 171,869 千円 (493,296 千円→ 665,165 千円)
- ・ 中島西榎生線整備事業 160,152 千円 (73,000 千円→ 233,152 千円)
- ・ 臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金 (消費税率の引上げに際し、低所得者、子育て世帯への影響を緩和するための給付措置) 411,009 千円

#### ◇減要因

- ・ 川島出張所整備事業 (終了) ▲200,806 千円
- ・ 明野中学校屋内運動場整備事業 (付帯工事) (終了) ▲255,902 千円

■特別会計 (8会計)	26,417,355 千円	前年度比	1,132,811 千円	4.5%増
■企業会計 (2会計)	5,189,290 千円	前年度比	119,125 千円	2.3%増
◎全会計総額	71,806,645 千円	前年度比	3,856,096 千円	5.7%増

### 3. 平成 26 年度の主な事業

#### (1) 連携と協働で進めるまちづくり

- 住民参加型まちづくりファンド補助事業 11,048 千円 (企画部市民協働課)
- 協和庁舎整備事業 971,986 千円 (総務部管財課) **《合併特例債事業》**
- スピカビル活用推進事業 2,798 千円 (市長公室スピカビル活用推進課)

#### (2) 豊かさを育む産業と観光のまちづくり

- ふるさとイメージアップ事業 3,259 千円 (企画部企画課)
- 地域力創造事業 2,500 千円 (企画部企画課)
- 観光資源開発事業 2,826 千円 (経済部観光課)
- 園芸振興対策事業 30,000 千円 (経済部農政課)

- 農産物等PR推進事業 1,197 千円 (経済部農政課)
- 住宅リフォーム助成事業 7,000 千円 (経済部商工振興課)
- プレミアム商品券発行助成事業 10,000 千円 (経済部商工振興課)
- 企業立地促進事業 11,423 千円 (企画部企画課)

### (3) 健やかに安心して暮らせるまちづくり

- 口腔がん検診事業 (新規) 180 千円 (健康増進部保健予防課)
- 不妊治療費助成事業 (新規) 5,076 千円 (健康増進部健康づくり課)
  - 不妊治療に係る経済的負担の軽減を図るため、その治療費の一部を助成するもの。
  - 1回の治療につき5万円まで、年2回を限度に通算5年まで助成。
- 医師修学資金貸与事業 (新規) 20,352 千円 (健康増進部保健予防課)
  - 将来、医師として市内の病院にて勤務する志を持った医学生を対象に、修学に必要な資金を貸与することにより、地域医療の充実に必要な医師の養成及び確保を図るもの
- 夜間休日一次救急診療所運営事業 30,462 千円 (健康増進部保健予防課)
- 市民病院運営支援事業 883,000 千円 (健康増進部保健予防課)
  - 病院事業会計補助金 823,544 千円・出資金 4,456 千円
  - 寄附金 (寄附講座) 55,000 千円
- はぐくみ医療費支給事業 105,100 千円 (健康増進部医療保険課)
  - 医療福祉費支給制度において支給制限されている妊産婦と小学校3年生までの小児に加え、小学校4年生から中学校3年生までの医療費を助成するもの
- 地域医療推進連携事業 10,680 千円 (企画部中核病院推進室)
- 臨時福祉給付金給付事業 (新規) 279,100 千円 (福祉部社会福祉課)
- 放課後児童対策事業 87,884 千円 (福祉部こども課)
- 保育士等事業処遇改善臨時特例事業 36,917 千円 (福祉部こども課)
- ひとり親家庭高等機能訓練促進費等給付事業 11,896 千円 (福祉部こども課)
- 子育て世帯臨時特例給付金給付事業 (新規) 131,909 千円 (福祉部こども課)
- 緊急通報機器整備事業 15,800 千円 (福祉部高齢福祉課)
- 人間ドック健診費助成事業 (国民健康保険特別会計) 10,000 千円 (医療保険課)
  - 被保険者の人間ドック・脳ドック・併診ドック健診費の助成
- 人間ドック健診費等助成事業 (後期高齢者医療特別会計) 6,100 千円 (医療保険課)
  - 被保険者の人間ドック・脳ドック・併診ドック健診費、肺炎球菌ワクチン接種費用の一部助成

#### (4) いきいきと伸びやかに育つ人と文化のまちづくり

- 学校図書館司書配置事業 3,062 千円 (教委学務課)
- 学校問題解決支援事業 2,469 千円 (教委学務課)
- 通学用ヘルメット購入助成事業 2,040 千円 (教委学務課)
- 小学校耐震化事業 63,203 千円 (教委施設整備課) **《合併特例債事業》**  
耐震補強計画・設計 (校舎: 3 校 3 棟、屋内運動場: 1 校 1 棟)
- 中学校耐震化事業 22,683 千円 (教委施設整備課) **《合併特例債事業》**  
耐震補強計画・設計 (武道場: 2 校 2 棟)
- 下館西中学校校舎整備事業 279,400 千円 (教委施設整備課) **《合併特例債事業》**
- 下館南中学校校舎整備事業 318,709 千円 (教委施設整備課) **《合併特例債事業》**
- 学校給食センター整備事業 1,529,630 千円 (教委学校給食課) **《合併特例債事業》**
- ちくせいマラソン大会開催事業 8,000 千円 (教委スポーツ振興課)
- 美術館企画展開催事業 14,953 千円 (美術館)

#### (5) 心和む美しく豊かな景観と環境を大切にしたまちづくり

- 住宅用太陽光発電システム普及促進事業 12,071 千円 (市民環境部環境保全課)
- LED防犯灯移行推進事業 12,900 千円 (市民環境部市民安全課)
- 防犯カメラ設置管理事業 2,730 千円 (市民環境部市民安全課)  
下館駅北口広場に防犯カメラ 3 台を設置
- 一本松茂田線 (B~D 区間) 整備事業 665,165 千円 (土木課) **《合併特例債事業》**
- 中島西榎生線整備事業 233,152 千円 (土木部土木課) **《合併特例債事業》**
- 小川線街路整備事業 134,713 千円 (土木部公園街路課) **《合併特例債事業》**
- 道路新設改良事業 202,915 千円 (土木部土木課)
- 上水道事業 (上下水道部水道施設課)
  - ・石綿セメント管更新事業 197,400 千円
  - ・創設事業 (配水管布設、配水場受電設備更新) 83,000 千円
- 浄化槽設置促進事業 92,142 千円 (上下水道部下水道業務課)
- 公共下水道建設事業 405,862 千円 (上下水道部下水道工務課)  
管渠工事、処理場改築等
- 河間北部地区農業集落排水処理施設建設事業 278,400 千円 (農業集落排水課)  
管路施設設計、管路施設工事
- 消防団活動用装備品購入事業 (新規) 26,661 千円 (総務部消防防災課)

災害現場等で活動する消防団員の身を守る装備品を貸与し、活動に備えるもの

○避難所機能強化事業（新規） 19,917 千円 （総務部消防防災課）

小中学校に非常用発電機及び投光器を常備するとともに、簡易井戸施設を設置し、災害時における避難所機能の強化を図るもの

○防災倉庫整備事業（新規） 39,544 千円 （総務部消防防災課）

下館地区（二木成地内・旧税務署跡地）への防災倉庫の設置

#### 4. 平成 25 年度 2 月補正予算

国の平成 25 年度補正予算（第 1 号）に呼応し、小・中学校の耐震化事業を 2 月補正予算に前倒しして計上し、平成 26 年度に繰り越して実施することとしている。

○小学校耐震化事業 1,093,106 千円 （教育委員会施設整備課）

校舎耐震補強・改造（5 校・5 棟）

屋内運動場耐震補強・改造（2 校・2 棟）

○中学校耐震化事業 528,518 千円 （教育委員会施設整備課）

耐震補強・改造（下館中北校舎）